

(08-H1720-05-13-01-00-00)

入札番号: 2026001581

農地整備課

審査 設計者

令和 8 年度 実施設計書

委託名 令和8年度農業水利施設ストックマネジメント調査事業天竜川下流用水水利状況調査業務

地区箇所名 天竜川 委託箇所 浜松市中央区笠井新田町地内外

委託金額

委託期間 令和 9年 3月12日限り

委託概要 用水量の減量が及ぼす影響調査 1式

歩掛・単価適用年度 令和 8年 3月 基本単価 令和 8年 3月 地区コード 231 地区

起 終 点 指 定



内訳表、施工単価表に記載されている機械の機種などは該当機種の使用を指定するものではなく設計上の参考である



【発注箇所座標】緯度:34度45分45.338秒 経度:137度47分7.259秒, X:-65421m Y:-137041m

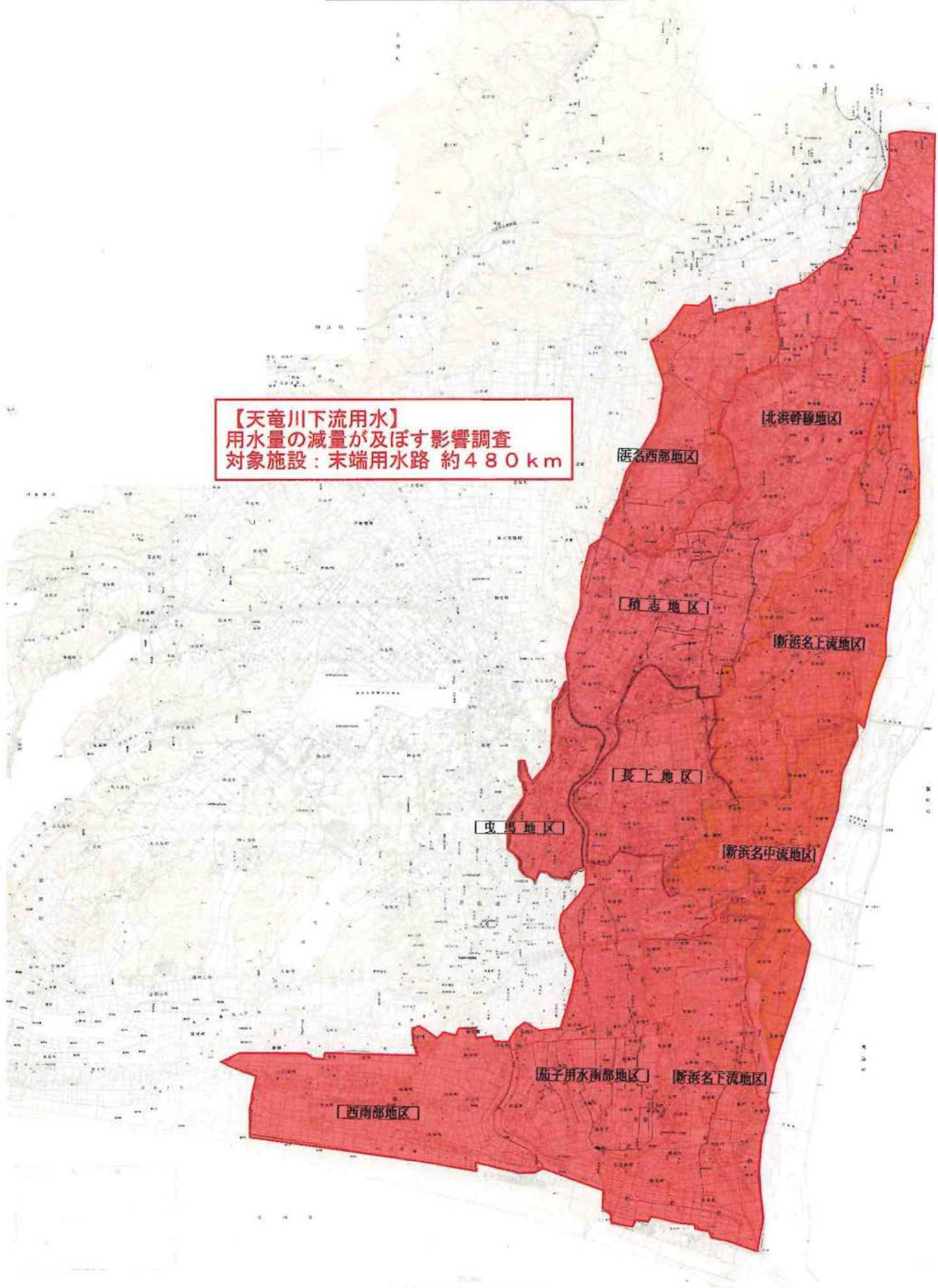
1:50000

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 XXXXX、第XXXXX号)

位置図

業務位置図

【天竜川下流用水】
用水量の減量が及ぼす影響調査
対象施設：末端用水路 約480km



測量試験費内訳表

区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
設計業務費					
- 直接人件費					
-- 用水量の減量が及ぼす影響調査	式	1			
--- 用水量の減量が及ぼす影響調査 天竜川下流用水	式	1			
---- 資料の収集・整理	式	1			設計第 1号表 TJ001
---- 用水管理実態の把握	式	1			設計第 2号表 TJ002
---- 現地踏査	式	1			設計第 3号表 TJ003
---- 水理計算	式	1			設計第 4号表 TJ004
---- 現地調査	式	1			設計第 5号表 TJ005
	式	1			

測量試験費内訳表

区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
---- 用水量の減量が及ぼす影響の検討	式	1			設計第 6号表 TJ006
---- 用水不足原因調査	式	1			設計第 7号表 TJ007
---- 対策工法の検討	式	1			設計第 8号表 TJ008
---- 図面作成	式	1			設計第 9号表 TJ009
---- 概算事業費の算定	式	1			設計第 10号表 TJ010
---- 河川協議資料の作成	式	1			設計第 11号表 TJ011
---- 取りまとめ	式	1			設計第 12号表 TJ012
-- 打合せ	式	1			
--- 打合せ	式	1			

測量試験費内訳表

区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
----- 打合せ(設計) 打合せ:着手前・最終	回	2			設計第 13号表
----- 打合せ(設計) 打合せ:中間	回	2			設計第 14号表
直接人件費計					
打合せ旅費交通費(通勤ライトバン)	回	4			設計第 17号表
電子成果品作成費(実施設計以外)	式	1			
電子納品版業務報告書作成	式	1			設計第 15号表 MJ001
直接経費計					
直接原価					
その他原価	式	1			

測量試験費内訳表

区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
間接原価					
設計業務原価					
一般管理費等	式	1			
設計業務価格					

T J O O 1		資料の収集・整理		設計第 1号表									
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
主任技師				人									
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
技師 (C)				人									
計													

T J O O 2		用水管理実態の把握		設計第 2号表									
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
主任技師				人									
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
計													

T J O O 3		現地踏査		設計第 3号表									
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
主任技師				人									
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
計													

T J O O 4		水理計算		設計第 4号表									
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
技師 (C)				人									
技術員				人									
計													

T J O O 5		現地調査		設計第 5号表									
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
主任技師				人									
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
技師 (C)				人									
技術員				人									
計													

T J O O 6		用水量の減量が及ぼす影響の検討			設計第 6号表								
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
主任技師				人									
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
技師 (C)				人									
計													

T J O O 7		用水不足原因調査		設計第 7号表									
金	冊	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
技師 (C)				人									
技術員				人									
計													

T J O O 8		対策工法の検討		設計第 8号表			
金	円	1 式当り					
積	算	項目	単位	数量	単価	金額	摘要
		主任技師	人				
		技師 (A)	人				
		技師 (B)	人				
		技師 (C)	人				
		計					

T J O O 9		図面作成		設計第 9号表									
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
技師 (C)				人									
計													

T J O 1 0		概算事業費の算定			設計第 10号表								
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
技師 (C)				人									
計													

T J O 1 1		河川協議資料の作成		設計第 11号表									
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
技師 (C)				人									
技術員				人									
計													

T J O 1 2		取りまとめ		設計第 12号表									
金	円	1 式当り											
積	算	項	目	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
主任技師				人									
技師 (A)				人									
技師 (B)				人									
計													

打合せ(設計)
打合せ:着手前・最終

設計第 13号表

金 円 1 回当り					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	人				
技師(A)	人				
計					

打合せ(設計)
打合せ:中間

設計第 14号表

金 円 1 回当り					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)	人				
技師(B)	人				
計					

電子納品版業務報告書作成

設計第 16号表

金 円 1 式 当 り					
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
報告書焼付代 (コピー) A-4 100枚	部	1			
簡易加除式ファイル A4縦型幅3cm(チューブ・パイプファイル)	部	1			
CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)650MB	枚	2			
計					

打合せ旅費交通費 (通勤ライトバン)

設計第 17号表

金 円 1 日 当 り					
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	l				
ライトバン 1.5L (運転時間あたり損料)	時間				
ライトバン 1.5L (供用日あたり損料)	日				
計					

浜松市農林土木業務委託共通仕様書

内容については、『浜松市土木工事関連委託業務共通仕様書（令和5年4月1日制定）』によるものとする。

浜松市土木工事関連委託業務共通仕様書に規定のない事項については、静岡県交通基盤部監修『農林土木業務委託共通仕様書』（令和7年10月27日建経工第79号）によるものとする。

ただし、本書中「静岡県」とあるのは「浜松市」と、「静岡県業務委託契約約款」とあるのは「浜松市建設工事関連業務委託契約約款」、と読み替えるものとする。

「浜松市建設工事関連業務委託契約約款」と『農林土木業務委託共通仕様書』に相違がある場合は、「浜松市建設工事請負契約約款」等が優先する。

※ なお、『農林土木業務委託共通仕様書』に規定する「管理技術者」の資格については、当面下記のとおり取り扱う。

条文中における「これと同等の能力と経験を有する技術者」とは、学校教育法による大学を卒業したものにあっては10年以上の、高等学校を卒業したものにあっては14年以上の、本業務に関する実務経験を有する者。

※浜松市農林土木業務委託共通仕様書に規定のない事項については、別に定める特記仕様書を優先する。

※特記仕様書、図面又は、共通仕様書の間相違がある場合には、請負人は監督員に確認しなければならない。

【建設工事関連業務委託に関する要綱・要領が新規に施行されました】

平成23年4月1日から「浜松市建設工事関連業務委託監督要綱」、「浜松市土木設計業務等照査要領」、「浜松市建設工事関連業務委託成績評定要領」及び「浜松市建設工事関連業務委託検査要綱」が施行されました。

ただし、「浜松市土木設計業務等照査要領」に記載された「浜松市土木設計業務等共通仕様書」は、「浜松市農林土木業務委託共通仕様書」と読み替えそれが施行されるまでの間、静岡県土木部監修『業務委託共通仕様書』（平成11年版）内の「土木設計業務等共通仕様書（静岡県）」に読み替えるものとします。

浜松市設計業務等共通仕様書（農林土木工事）

内容については、『浜松市土木工事関連委託業務共通仕様書（令和5年4月1日制定）』によるものとする。

浜松市土木工事関連委託業務共通仕様書に規定のない事項については、静岡県交通基盤部監修『農林土木業務委託共通仕様書 2 設計業務等共通仕様書（農林土木工事）』令和7年10月27日建経工第79号）によるものとする。

ただし、本書中「静岡県」とあるのは「浜松市」と、「静岡県業務委託契約約款」とあるのは「浜松市建設工事関連業務委託契約約款」と読み替えるものとする。

「浜松市建設工事関連業務委託契約約款」と『設計業務等共通仕様書（農林土木工事）』に相違がある場合は、「浜松市建設工事請負契約約款」等が優先する。

※浜松市設計業務等共通仕様書（農林土木工事）に規定のない事項については、別に定める特記仕様書を優先する。

※特記仕様書、図面又は、共通仕様書の間には相違がある場合には、請負人は監督員に確認しなければならない。

【建設工事関連業務委託に関する要綱・要領が新規に施行されました】

平成23年4月1日から「浜松市建設工事関連業務委託監督要綱」、「浜松市土木設計業務等照査要領」、「浜松市建設工事関連業務委託成績評定要領」及び「浜松市建設工事関連業務委託検査要綱」が施行されました。

ただし、「浜松市土木設計業務等照査要領」に記載された「浜松市土木設計業務等共通仕様書」は、「浜松市農林土木業務委託共通仕様書」及び「浜松市設計業務等共通仕様書（農林土木工事）」と読み替えそれが施行されるまでの間、静岡県土木部監修『業務委託共通仕様書』（平成11年版）内の「土木設計業務等共通仕様書（静岡県）」に読み替えるものとします。

令和8年度農業水利施設ストックマネジメント調査事業
天竜川下流用水水利状況調査業務 特記仕様書

1 総則

- (1) 本特記仕様書は、「令和8年度農業水利施設ストックマネジメント調査事業 天竜川下流用水水利状況調査業務」（以下「本業務」という。）に関し、適用するものとする。
- (2) 本業務は、関係法令、諸規定及び「浜松市土木工事関連委託業務共通仕様書（令和5年4月1日制定）及び静岡県交通基盤部監修「農林土木業務委託共通仕様書」（令和7年10月27日建経工第79号）」によるほか、本仕様書による。
- (3) 本業務の実施に関して、前項の規定に記載のない事項及び疑義を生じた場合は、速やかに発注者と受注者が協議を行い対処する。

2 目的

本業務は、国営天竜川下流用水二期事業に伴う水利権の更新による変更水量を現行施設にて送水したときに受益地の水田が適正に取水を行うことが可能か調査を行い、用水量の減量が及ぼす影響について検討し、検討結果を取りまとめた河川管理者協議資料の作成を行う。

3 業務実施箇所

浜松市中央区笠井新田町 地内外 （別紙 位置図参照）

4 対象施設

- ・天竜川下流用水系統の用水路

5 一般事項

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施の順序、方法等は監督員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。
- (4) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有したものとする。

・管理技術者の配置

管理技術者は、設計業務共通仕様書第7条によるものとし、農業土木技術管理士、農業水利施設機能総合診断士以外の業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術管理	農業土木又は農業農村工学
	農業	

資 格	技術部門	選択科目
シビルコンサルティ ングマネージャー (RCCM)	農業土木	

6 業務内容

<用水量の減量が及ぼす影響調査>

(1) 資料の収集・把握

天竜川下流用水に係る水路図面、受益図及び水利権資料等の資料を収集・把握し、業務計画書を作成する。

(2) 用水管理実態の把握

用水管理実態を把握するため、浜松土地改良区へ聞き取りを行う。聞き取り項目や内容については受注者が整理を行い、監督員の承諾を得た後に改良区の聞き取りを行うものとする。

(3) 現地踏査

受益面積減少に伴い用水量が減量となることで、取水、分水に影響を及ぼす路線を現地で選定する。

(4) 水理計算

現地踏査で選定した路線について、変更水利権水量に対する水深を算定する。

(5) 現地調査

(4)の路線について、現地で現状の用水路水深、取水高（取水口、田面高等）を調査する。

(6) 用水量の減量が及ぼす影響の検討

(4)で算定した水深と(5)で調査した取水高をもとに問題点を整理し、適正な取水が可能か検討を行う。

(7) 用水不足原因調査

改良区の聞き取り結果から用水不足が発生しやすい地域に対して流量観測を行い、用水不足の原因を探る。流量観測は、遠隔監視システムを用いて用水量と無効放流の把握・分析を行う。調査時期は下記のとおりとする。遠隔監視システム機器の設置箇所については地番図データを参考に官地となる箇所を選定・提案の上、監督員及び浜松土地改良区と協議後、設置すること。

調査時期：代掻き期、活着・分けつ期、穂ばらみ期、出穂期、登熟期

(8) 対策工法の検討

(6)の検討にて、適正な取水が困難な路線がある場合は、複数の対策工法の提案を行い、必要性、実現性、有効性、経済性等の観点での評価を行い、最適な対策工法を選定すること。

(9) 図面作成

(8)の最適な対策工法における図面作成を行うこと。

(10) 概算事業費の算定

(8)の最適な対策工法における概算事業費の算定を行うこと。

(11) 河川協議資料の作成

水利権水量の減少により現況水田の適正な取水に影響が生じることを説明するための河川協議資料の作成を行うこと。

(12) 取りまとめ

作成した資料について成果物の点検取りまとめ及び報告書の作成を行う。

7 打合せ

(1) 打合せ(設計)は着手・中間(2回)・最終の4回、関係者が集まって行い、受託者は打合せ後に速やかに打合せ記録簿を作成し、事前に監督員の確認を受けた後、提出すること。

(2) 電話・メール等による打合せ事項も打合せ記録簿にまとめ事前に監督員の確認を受けた後、提出すること。

8 契約変更

契約書に規定する甲乙協議事項による契約変更は、次の場合に行うものとする。

- ・業務量の変更が必要な場合
- ・履行期間の変更が必要な場合
- ・その他必要と認められた場合

9 成果品

(1) 調査報告書 一式(紙ベース)・・・・・・・・・・・・・・正1部(A4版)
副2部(A4版)

報告書には、参考資料、文献の出展を明らかにすること。

(2) 電子納品CD・・・・・・・・・・・・・・4枚(正2枚、副1枚ずつ)
提出の際には、エラーがないことを確認し、ウイルスチェック
を実施したうえで提出するものとする。

(3) その他必要とする資料・・・・・・・・・・・・・・1式

10 留意事項

(1) 本仕様書に定めが無い事項または、業務実施にあたって生じた疑義については、監督員と業務代理人が協議するものとする。